



蒲生東小学校「学校だより」

東っ子

令和3年1月29日発行
文責 山田 淳

No.11



Society5.0 に向けた第一歩を

Society 5.0(ソサエティ 5.0)という言葉に耳にされたことはないでしょうか。内閣府の『第5期科学技術基本計画』にて定義され、日本のめざす社会としています。

これまでの社会は、狩猟社会(Society1.0)に始まり、農耕社会(Society2.0)、産業革命後、工業化により大量生産が可能になった工業社会(Society3.0)へと発展してきました。さらにインターネットの登場により、容易に情報の共有が可能な情報社会(Society4.0)が、現在ということになります。

Society5.0 は AI(人工知能)やロボットの力を借りて、我々人間がより快適に活力に満ちた生活を送ることができる社会です。少子高齢化の進む日本は、労働力が不足することが懸念されるので、いま私たちがしているサービス(仕事)を AI(人工知能)やロボットが請け負うこととなりそうです。

さて、今年度より新学習指導要領に基づく指導を進めています。外国語の導入や道徳の教科化等のことは、すでに知っていただいているかと思いますが、今回の学習指導要領は、Society 5.0 をたくましく生き抜くための資質や能力を育成することが最大のねらいとなっています。技術革新や AI やデータの力を最大限活用し、よりよい暮らしを創造できる力の育成ととらえています。

蒲生東小学校では、一人一台のタブレットを使用できるようにどの教室からでもつながる高速無線 LAN の設備工事を進めています。2月中には、児童数分のタブレット(ipad)が届き、学習に活用できる予定です。

今年度は、学校が突然臨時休校となり、オンライン授業が注目されました。東近江市でも休校中に家庭学習ツールの e-ライブラリーの使用ができるようにパスワード等を配布しました。また、7月には、リモートによる授業が可能になるように Teams のパスワード等を配布しました。また、来年度の運用をめざして、家と学校の連絡ツールのコドモンアプリへの使用承認をオンラインでしていただきました。

従来のメール配信システム、学校ホームページを加えた情報伝達ツール(技術革新)を学校・家庭・地域の連携のためにどう活用していくかを考え実践していくことが、Society5.0 に向けた第一になると考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度東近江市教育委員会が進める新しい情報伝達ツールの概要

e-ライブラリー	インターネットを利用した個人学習ツール。印刷用のプリントも数多く利用できる。課題の進行状況や理解度を学校で把握することができ、学校からメッセージを送ることもできる。
Teams	設定されたチーム内でのチャットやグループでの会議ができる。オンラインでの授業も可能。追加機能(アプリ)も利用でき、学校が公開する動画を視聴することもできる。
コドモンアプリ	スマホで学校への欠席連絡・健康観察を送信できる。学校からの配布文書やお知らせを受け取ることができる。アンケートへの回答もできる。来年度活用に向け準備中。

学校ホームページをリニューアルしました。

昨年、ホームページ更新中にレイアウトが大きく崩れ、ご迷惑をおかけしていましたが、先日、復旧作業が終わりました。各ページについても、記事を書き加えるなど新しくしました。この作業を通じて、右の図のようにスマホでの閲覧が容易であることが分かりました。スマホであればいつでも、どこでも見られることから、今後はスマホで見やすいホームページ作りを意識して、学校からの家庭や地域への発信ツールとして活用していきたいと考えています。

QRコードを読み取っていただく、もしくは検索で「蒲生東小学校」を入力していただき、ぜひ新しくなった蒲生東小学校のホームページをご覧ください。



学習参観日（分散） 参観ありがとうございました。

1月19日・21日に学習参観を行いました。新型コロナウイルス感染症対策をしっかりとした上での開催でしたので、参観時間の制限や廊下からの参観などたいへんご迷惑をおかけしました。当日は、寒波が強く、廊下の窓を開放し換気をしているので、寒い中での参観となりましたが、4コマの分散でしたが、全体を合わせるとたいへん多くの方に来ていただき、子どもたちもいつも以上に熱心に学習をしていました。感染対策はしっかりしつつ、今後もこのような機会を大切にしていきたいと考えています。



感謝週間

～給食や日頃お世話になっている方へ感謝を

日本の給食は、クラスメイトと楽しく昼食を食べるという点が素晴らしいのですが、みんなの食事をよそう・食後は綺麗に片づけるという学びの場であるとして、世界の国々からも注目されているようです。

今から70年も前に、1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」と定め、いろいろな取組がなされてきました。この期間は、学校給食のことを知り、学校給食がよりよくなるように考えることを目的としています。

蒲生東小学校では、感謝週間として、給食に関わっていただける方とともに、皆さんとあまりかわりのないところでみなさんが安心して快適に学校生活を送れるよういろいろなお仕事をされておられる方のことを知り、感謝の気持ちをもって、その気持ちを何らかの方法であらわすことができるように、学習を進めました。

2月の行事

- 2日(火) 入学説明会(保護者)
- 10日(水) なわとびチャレンジ大会
- 11日(木) 建国記念の日
- 12日(金) PTA あいさつ運動
アルミ缶回収日
6年 校外学習
(平和祈念館・テーブルマナー講習)
- 23日(火) 天皇誕生日
- 24日(水) 登校班長感謝の会
- 26日(金) 色別集会・6年生を送る会



校内放送で給食委員会の子もたちからの質問事項にこたえる給食配膳員さん。このあと、メッセージ集が贈られました。